

＜鹿嶋神社で見かけた昆虫＞ 今度は鹿嶋神社、昆虫編です。

①ヒトリガ科

↓ヒトリガ科の巣網(左)と交尾(右)



で、鳥などに食べられにくかったようです。

サクラやプラタナスなどいろいろな木に大発生して葉を食い荒らし、木を丸裸にしてしまうこともあります。幼虫は巣網の中で大きくなるの

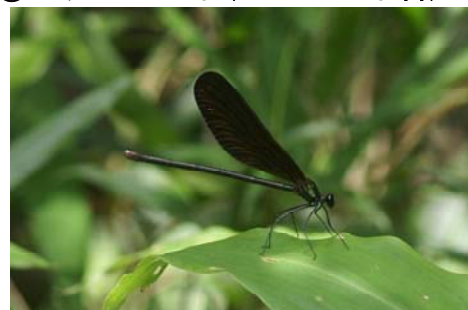
②ウメエダシャク(シャクガ科)



シャクガ
というのは
シャク
トリムシ
(尺取虫)
の仲間。

その名の通り、ウメやアンズ、モモなどの葉を食い荒らします。

③ハグロトンボ(カワトンボ科)



いました、いました。今度は5頭で群れていました。校内で見たのは、ここから迷ってやってきたのかも。

④ヤマトシジミ(シジミチョウ科)



幼虫はどこにでも広く見られるカタバミの葉を食べるので、シジミチョウの仲間では最もよく見かける1つです。

⑤ゴイシシジミ(シジミチョウ科)



黒くて丸い模様から碁石シジミの名がつけました。チョウの幼虫としては珍しく、

タケやササの葉に寄生するアブラムシを食べます。成虫もアブラムシの出す液を吸ったりするそうです。